

総務省「異能ベージョン」

1次産業や環境再生

熊野人材育成などで活動紹介

総務省主催「異能ベージョン」のネットワーキング拠点である「熊野新道の説明会がこのほど、熊野市木本町のワークキングオフイスのもり」であった。一次産業再生や環境問題への対応、それらのリーダーを育成する世界的な拠点として熊野を活用することなど意見が交わされた。

「熊野新道は熊野市に縁のあるアメリカ出身、東京都在住のアダム・ロベルさんを中心に、多彩な異能人材を発掘。環境保護やリサイクル、省エネルギーな



【オンラインを介して「きのもり」で行われた説明会】

によりグローバル波道へのメンバーとの議論や一緒に取り組むたいプロジェクトの枠組み作成など、オンライン上で共同作業が行われた。

最後に「地球暦」をテーマにした分科会を開催。これは「熊野新道」メンバーの友人、杉山開知さんが主導する取り組み。杉山さんはメキシコやインドなど世界各地の専門家とともに、太陽や月、天然資源の流れなど、自然と調和した節目のシステムを理解するために、何年も費やして地球暦を作ってきた。アダムさんによると、地球暦は新たなプロジェクト管理のフレームワークとしても有効で、異

能ベージョンを加速させることを目的とした野心的なプロジェクトを動かすのに最適な方法とい

説明会の参加者からは「熊野新道という異能ベージョンネットワーク拠点から発表された素晴らしいアイデアや取り組みをより深く知りたかったです。近い将来、コラボレーションができることを楽しみにしています」などの声が上がった。

アダムさんは「先日の素晴らしい説明会の結果、熊野新道、GRC、異能ベージョンの間の繋がりを強固にすることができました。特に林業や漁業などの第一次産業の再生型の社会に不可欠なテクノロジー、世界が直面している気候変動や生物多様性の絶滅、また、その相互の関連性を理解し悪影響

を軽減するために用いられる地球暦、そして熊野をリーダーシップトレーニングの世界的な拠点地として活用することなどが挙げられました。また、紀伊半島や世界における他の再生型のコミュニティに、より大きな幸福、経済的成功、平和をもたらすような前向きな思考、循環的な自然資源の管理の実践「ムスビ」のような伝統的な信仰システムへの理解など、深めることもできました。イベント開催にご協力してくださったワークキングオフイス「きのもり」を始め、熊野市の市民全員に感謝いたします」と話した。アダムさんは「熊野新道」に関心のある方は「lobelweb.com」へお気軽にお問い合わせください」と呼びかけている。

熊野新道 絵本制作

オリジナル絵本を制作

絵本に親しみをもってもらおうと、御浜町図書室活性化会議(石垣浩子代表)は4日、同町福祉館「夏休み手づくり健康センター」で「楽しい絵本づくり講習会」を開催。家族連れらが講師の東勝美さんから指導を受け、自分たちだけのオリジナル絵本制作を行いました。

絵本に親しみをもってもらおうと、御浜町図書室活性化会議(石垣浩子代表)は4日、同町福祉館「夏休み手づくり健康センター」で「楽しい絵本づくり講習会」を開催。家族連れらが講師の東勝美さんから指導を受け、自分たちだけのオリジナル絵本制作を行いました。

2日間で40人陽性

三重県内東紀州地域はなし

三重県内東紀州地域は、2日間で、県内は新たに40人が新型コロナウイルス感染症の検査で陽性になったと発表した。県内の

これまでの感染者数は延べ2843人。東紀州ではなかった。新たに陽性となったのは3日の発表分

▽四日市市8人▽伊勢市1人▽津市8人▽桑名市2人▽伊賀市1人▽鈴鹿市1人▽松阪市1人

合計22人。4日の発表分では▽四日市市3人▽亀山市1人▽桑名市5人▽伊勢市1人▽津市5人▽鈴鹿市1人▽松阪市1人

一方、3月下旬に陽性が判明している5人から変異株が確認された。いずれも海外渡航歴は無し。4日午前9時現在、県内の病床使用

「伴走型」で販路拡大

紀北信 用金庫 コロナ後見据え支援事業

紀北信用金庫は今年度から、尾鷲市役所などと連携した「地域事業者伴走型支援事業」を行う。マラソン走者と一緒になつて走り応援するような、年間を通じた伴走型の販路拡大支援などを行う。

尾鷲市役所や尾鷲商工会議所などと連携した初の試み。同

金庫では昨年、コロナ禍の企業支援のため大手バイヤーとのWeb商談会を実施。多くの企業が成約した。

今回はコロナ後を見据えた取り組みとして、事業者ごとに異なる課題やニーズを把握。共有し、販路拡大支援や商品ブラッシュアップ支援

を行う。対象となるのは尾鷲市を中心に同信用金庫営業エリアの事業者。事業期間は2021〜2023年度の3カ年度、1年ごとに最大6事業者を選定する。対象商品は加工品や飲料など地域産品(酒生鮮除く)。

参加は無料。初年度の募集期間は4月30日(金)まで。5月からオンラ

日	発生状況
3日	四日市市8人、津市8人、桑名市2人、伊勢市1人、伊賀市1人、鈴鹿市1人、松阪市1人
4日	桑名市5人、津市5人、四日市市3人、亀山市1人、伊勢市1人、鈴鹿市1人、松阪市1人、名張市1人

県内重症者用 10名